

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザ

定点あたり患者数は今週 **20.49 人** (先週 23.43 人) とわずかに減少しました。地域的には姫路市、中播磨、朝来の 3 保健所管内が警報レベル開始基準値 (定点あたり患者数 30 人) 以上、赤穂と丹波を除く 12 保健所管内が注意報レベル基準値 (定点あたり患者数 10 人) 以上となっています。

今週の患者の年齢層分布は 5~9 歳 37%、10~14 歳 23%、4 歳以下 19%の順で、15 歳未満が全体の 80% を占めています。また 15 歳未満の割合は 7 週 75%、8 週 77%、9 週 79%、10 週 80%と増加を続けています。

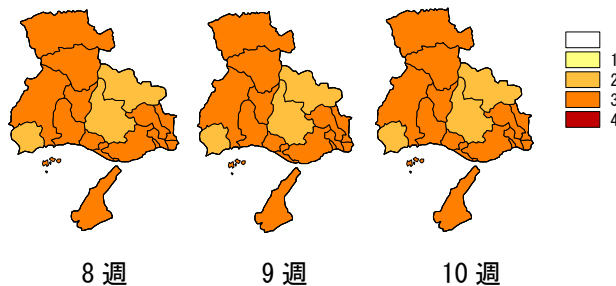
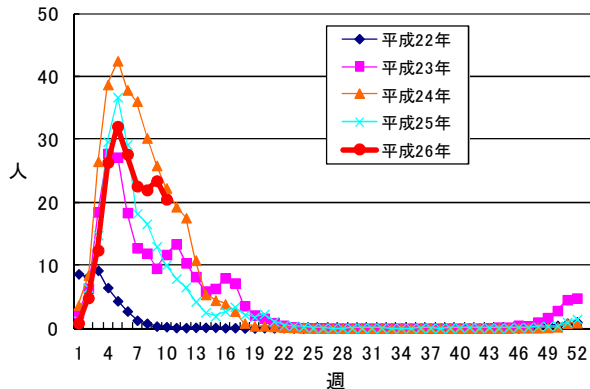
インフルエンザの入院患者を対象とするサーベイランスでは、今シーズン 167 人 (先週 20 人、今週 16 人) の報告があり、167 人中 30 人が集中治療室、人工呼吸器、脳波検査等を利用しています。患者 167 人の年齢分布は 1~9 歳 28%、80 歳以上 22%、70 歳代 15%、1 歳未満 11%の順で、乳幼児と高齢者が多くなっています。

学級閉鎖等の状況では、第 10 週は 182 件 (第 9 週 238 件) の臨時休業が報告されています。内訳は学年閉鎖 24 件、学級閉鎖 158 件で、施設別では幼稚園 17 件、小学校 149 件、中学校 16 件で、報告は県内全域からとなっています。

当研究所では今シーズン県内の患者から 145 件のインフルエンザウイルスを検出しています。検出されたウイルスは AH1pdm09 48%、AH3 亜型 (A 香港型) 20%、B 型 32%となっています。今年 6 週以降に採取された検体からは 43 件のインフルエンザウイルスを検出していますが、AH1pdm09 30%、AH3 亜型 (A 香港型) 7%、B 型 63%と、B 型の検出が多くなっています。インフルエンザウイルスの薬剤感受性試験では、今年 4 週の採取検体から分離した AH1pdm09 ウイルス 1 株がタミフルおよびラピアクタに対して耐性を示すことが確認されました。また、この株はリレンザおよびイナビルに対しては感受性を保持していました。

インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています。)

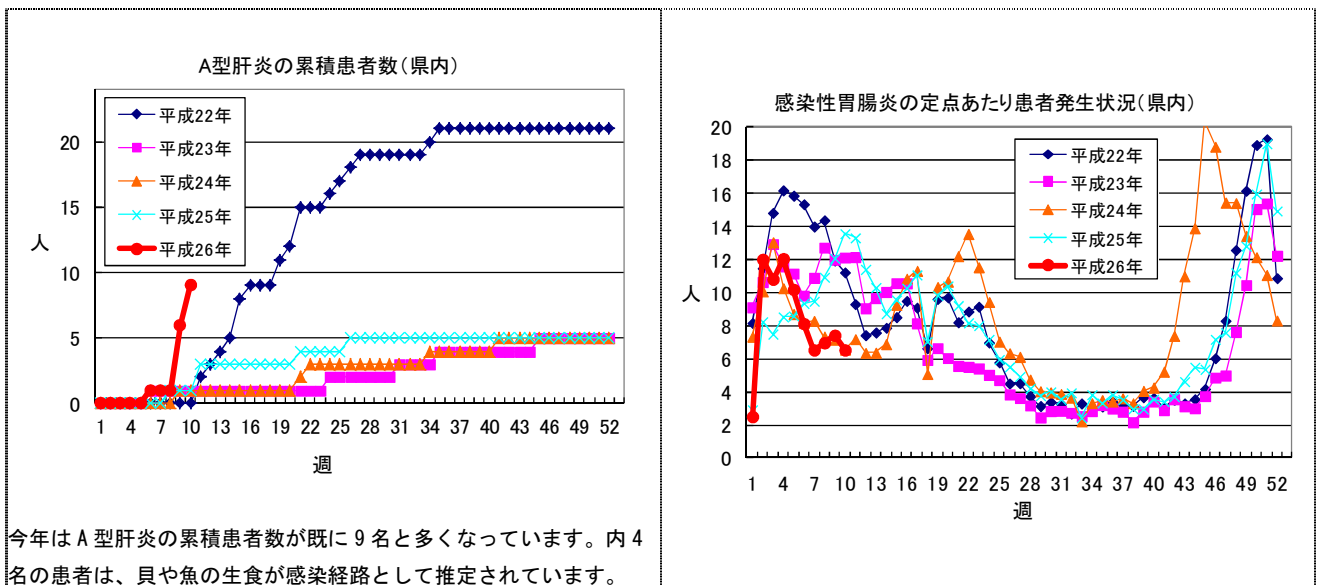
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	インフルエンザ	20.49	23.43	-2.94	6 位	咽頭結膜熱	0.33	0.38	-0.05
2 位	感染性胃腸炎	6.55	7.44	-0.89	7 位	流行性角結膜炎	0.31	0.40	-0.09
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.12	1.20	-0.08	8 位	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.27	0.18	+0.09
4 位	水痘	1.07	1.18	-0.11	9 位	RS ウイルス感染症	0.17	0.30	-0.13
5 位	突発性発しん	0.45	0.51	-0.06	10 位	流行性耳下腺炎	0.09	0.05	+0.04

全数把握感染症 (すべての医療機関から報告を求める感染症です)

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 18 名 (神戸市 8 名、尼崎市 3 名、西宮市 2 名、明石保健所管内 2 名、龍野保健所管内 1 名、赤穂保健所管内 1 名、朝来保健所管内 1 名)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1 名 (有症者 1 名、うち HUS 0 名) (西宮市; O121 VT2; 男性 20 歳代) (累積報告数 3 名; 有症者 3 名、うち HUS 1 名)
4 類感染症	A 型肝炎 3 名 (①神戸市; 男性 10 歳代; 感染地域: 国外; 感染経路: 経口感染、②芦屋保健所管内; 男性 40 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 経口感染、③宝塚保健所管内; 女性 50 歳代; 感染地域: 国内; 感染経路: 不明) レジオネラ症 1 名 (神戸市; 肺炎型; 男性 80 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明)
5 類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 名 (伊丹保健所管内; 男性 70 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明) 侵襲性肺炎球菌感染症 2 名 (①姫路市; 女性 90 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明、②加東保健所管内; 男性 70 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 接触感染) 梅毒 1 名 (神戸市; 早期顕症梅毒 I 期; 男性 20 歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 異性間性的接触)
平成 26 年 9 週までに診断されたものの報告遅れ	結核 3 名

目で見る動向 (県内)



この週報は兵庫県立健康科学研究所: 健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。